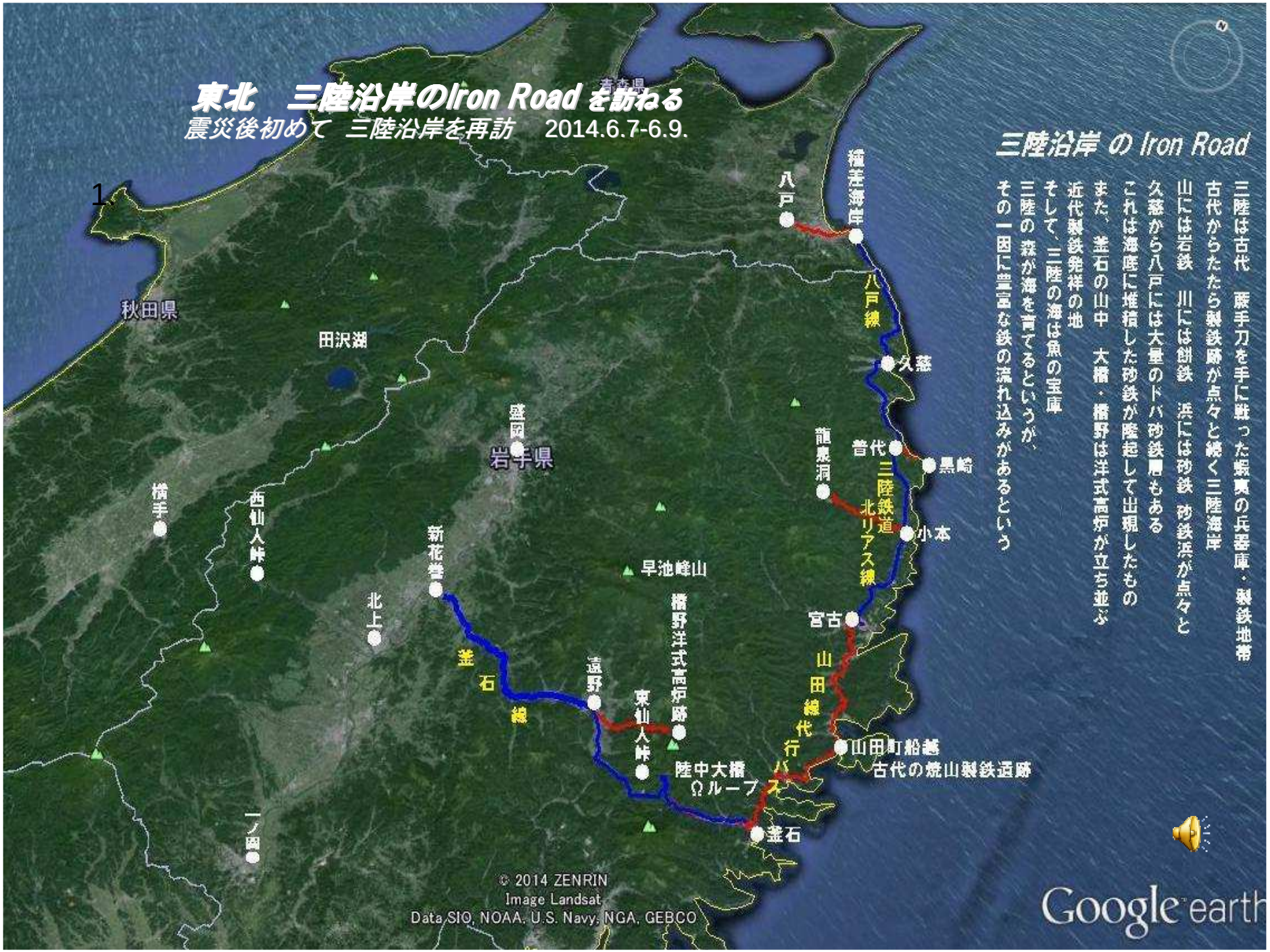
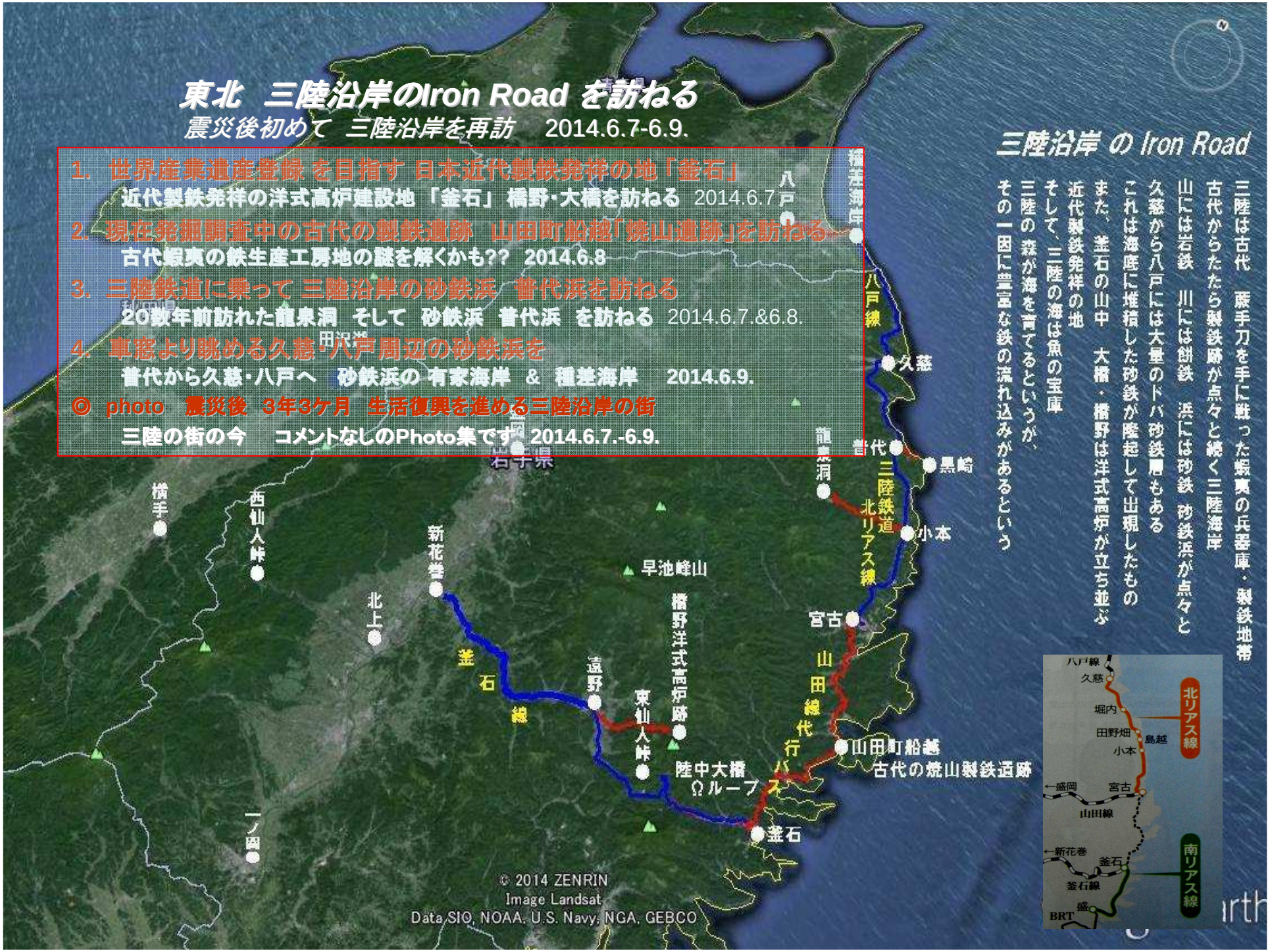

東北　三陸沿岸のIron Roadを訪ねる
震災後初めて 三陸沿岸を再訪　2014.6.7-6.9.
1
三陸沿岸 の Iron Road
三陸は古代 蝦手刀を手に戦った蝦夷の兵器庫・製鉄地帯
古代からたたら製鉄跡が点々と続く三陸海岸
山には岩鉄 川には砂鉄 浜には砂鉄 砂鉄浜が点々と
久慈から八戸には大量のドバ砂鉄層もある
これは海底に堆積した砂鉄が隆起して出現したもの
また、釜石の山中 大橋・橋野は洋式高炉が立ち並ぶ
近代製鉄発祥の地
そして、三陸の海は魚の宝庫
三陸の森が海を育てるというが、
その一因に豊富な鉄の流れ込みがあるという
八戸
種差海岸
八戸線
久慈
普代
黒崎
三陸鉄道北リアス線
龍泉洞
小本
宮古
山田線
代行バス
山田町船越
古代の焼山製鉄遺跡
釜石
陸中大橋Ωループ
東仙人峠
遠野
釜石線
新花巻
北上
橋野洋式高炉跡
早池峰山
盛岡
岩手県
秋田県
田沢湖
横手
西仙人峠
一ノ関
青森県
© 2014 ZENRIN
Image Landsat
Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Google earth


東北　三陸沿岸のIron Road を訪ねる
震災後初めて　三陸沿岸を再訪　2014.6.7-6.9.
1. 世界産業遺産登録 を目指す 日本近代製鉄発祥の地「釜石」
近代製鉄発祥の洋式高炉建設地「釜石」 橋野・大橋を訪ねる 2014.6.7
2. 現在発掘調査中の古代の製鉄遺跡 山田町船越「焼山遺跡」を訪ねる
古代蝦夷の鉄生産工房地の謎を解くかも?? 2014.6.8
3. 三陸鉄道に乗って 三陸沿岸の砂鉄浜 普代浜を訪ねる
20数年前訪れた龍泉洞 そして 砂鉄浜 普代浜 を訪ねる 2014.6.7.&6.8.
4. 車窓より眺める久慈 八戸周辺の砂鉄浜を
普代から久慈・八戸へ 砂鉄浜の 有家海岸 & 種差海岸 2014.6.9.
◎ photo 震災後 3年3ケ月 生活復興を進める三陸沿岸の街
三陸の街の今 コメントなしのPhoto集です 2014.6.7.-6.9.
三陸沿岸 の Iron Road
三陸は古代 蝦手刀を手に戦った蝦夷の兵器庫・製鉄地帯
古代からたたら製鉄跡が点々と続く三陸海岸
山には岩鉄 川には餅鉄 浜には砂鉄 砂鉄浜が点々と
久慈から八戸には大量のドバ砂鉄層もある
これは海底に堆積した砂鉄が隆起して出現したもの
また、釜石の山中 大橋・橋野は洋式高炉が立ち並ぶ
近代製鉄発祥の地
そして、三陸の海は魚の宝庫
三陸の森が海を育てるというが、
その一因に豊富な鉄の流れ込みがあるという
八戸
種差海岸
八戸線
久慈
龍泉洞
普代
三陸鉄道北リアス線
黒崎
小本
宮古
山田線
代行バス
山田町船越
古代の焼山製鉄遺跡
陸中大橋
Ωループ
釜石
釜石線
遠野
東仙人峠
橋野洋式高炉跡
早池峰山
新花巻
北上
西仙人峠
横手
一ノ関
岩手県
北リアス線
南リアス線
© 2014 ZENRIN
Image Landsat
Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO


東北　三陸沿岸のIron Road を訪ねる　2014.6.7.-6.9.
花巻から仙人峠を越えて釜石　そして　北三陸沿岸　walk
八戸
種差海岸
久慈
普代
岩泉
小本
宮古
山田
釜石
遠野
花巻
大橋・橋野
北秋田
鹿角
八幡平
滝沢
盛岡
岩手県
横手
北上
八戸線
堀内
田野畑
山田
山田線不通・バス代行
北リアス線
南リアス線
盛岡
宮古
山田線
新花巻
釜石
釜石線
盛
BRT
八戸自動車道
東北新幹線
秋田新幹線
北上線
釜石線
岩泉線
姫神山
早池峰山



1992年に歩いた北三陸のIron Rod・和鉄の道
龍泉洞・田野畑・普代から久慈へ　その時の写真をコラージュに



東北　三陸沿岸のIron Road を訪ねる

1992年春　北の古代からの製鉄地帯　北三陸　龍泉洞から普代・久慈を訪ねました
その時　知った久慈の砂鉄そして琥珀。　そして、琥珀の道アンバーロード。
久慈にアンバーロード　そして三陸沿岸には「Iron Road」
製鉄関連遺跡を訪ねるCountry walkを「Iron Road・和鉄の道」としようと・・・・

そして、この三陸は　古代　蝦手刀を持って戦った蝦夷たちの鉄の生産基地
独自の製鉄文化をそだてたのでは・・・・・と。
また、釜石には　日本近代製鉄発祥の地　洋式高炉操業が始まった地であり、
山には岩鉄と呼ばれた鉄鉱石　川には餅鉄がゴロゴロと。

その後、何度となく訪ねた東北・北三陸　そして、2011年東日本大震災に見舞われた。

震災後　よう足を踏み入れなかった北三陸のIron roadをはじめて歩きました。

1992年に歩いた北三陸のIron Rod・和鉄の道
龍泉洞・田野畑・普代から久慈へ　　その時の写真をコラージュに


鉄の資源帯　北上山地を釜石線Ωループで超えて釜石へ　2014.6.7.
遠野
笛吹峠
最古の近代洋式高炉跡
橋野洋式高炉跡
分水界
(東)仙人峠
釜石線Ωループ
北上山地
日本最初の洋式高炉・大橋高炉建設地
陸中大橋
五葉山
鵜住居
釜石駅
釜石
鉄の歴史館
新日鉄住金
釜石製鉄所
奥羽山脈の和賀仙人峠(西仙人峠)そして
北上山脈の東仙人峠　どちらも鉄鉱石を
産出する古代からの険しい和鉄の道
この二つの峠が 蝦夷の鉄生産基地 秋田
そして 三陸を支えたのではないか??
また　東仙人峠を越えた陸中大橋は近代
製鉄発祥の地
そんな険しい東仙人峠・陸中大橋を釜石
線のΩループで超えてゆく
Image Landsat
© 2014 ZENRIN
Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Google

釜石線が仙人峠をΩループで走り抜ける陸中大橋　2014.6.7.

ここは近代製鉄発祥の地　洋式高炉が初めて建設された地















世界産業遺産登録を目指す日本近代製鉄発祥の地 「釜石」

現存する日本最古の高炉跡　橋野鉄鉱山



大門から右手坂を登った上方から、1番高炉・二番高炉跡を振り返る　2014.6.7.

橋野にある3本の高炉のうち　1番・2番高炉は万延元年(1860)または万延2年(1861)に完成され、明治4年(1871)年に破棄された。



2番高炉



1番高炉

三陸沿岸 の Iron Road



復興事業推進のため三陸沿岸で進む遺跡発掘調査

岩手県埋蔵文化財センター所報「わらびて」129号 2014.2.28.より

三陸沿岸は古代からの鉄鉱石･砂鉄の資源帯であり、 海岸段丘の山裾には古代から点々と製鉄遺跡がある。今 復興道路や住宅建設などの震災復興事業推進の発掘調査の中で、数々の遺跡発掘調査が行われ、数々の製鉄関連遺跡の遺構･遺物が明らかになっている。 中でも 山田町の山裾からは 次々と9か所にも及ぶ古代の製鉄遺跡が発掘され、古代の製鉄炉など古代三陸の製鉄が解き明かされるのではないかといわれる。 山田町船越の湾を臨む丘の斜面から羽口が差し込まれた形のままで古代の製鉄炉が発見されたと聞いて、釜石から宮古への代行バスの途中にある山田町船越の「焼山遺跡」そして 船越半島浦の浜の砂鉄を見学してきました。





発掘調査が進む古代の製鉄遺跡 山田町船越「焼山遺跡」 2014.6.8.



復興事業推進で発掘調査が進む　古代の製鉄遺跡跡　山田町船越　焼山遺跡　　2014.6.7.



砂鉄浜　焼山遺跡の下にある船越半島山田湾に面した浦の浜　20146.7.

三陸沿岸のIron Road 砂鉄浜



土砂降りの雨に煙る砂鉄浜　普代川河口　普代浜　2014.6.8.朝

三陸沿岸のIron Road 砂鉄浜



久慈ー八戸車窓より　砂鉄浜　洋野町　陸中中野･有家海岸　2014.6.9.


三陸沿岸のIron Road 砂鉄浜
砂鉄浜　八戸種差海岸　2014.6.9.

三陸鉄道　北リアス線　2014.6.8. & 6.9

リアス式海岸の崖と谷で、隣の集落と隔てられ
集落それぞれが小宇宙ともいわれる三陸沿岸の町々

鉄道の復旧を待ち望んだ人たちの
気持ちが　よくわかる「三鉄」



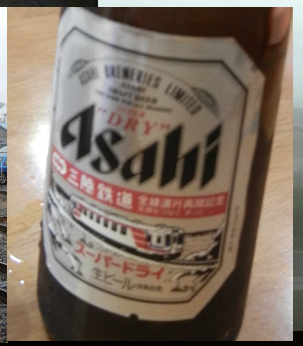






















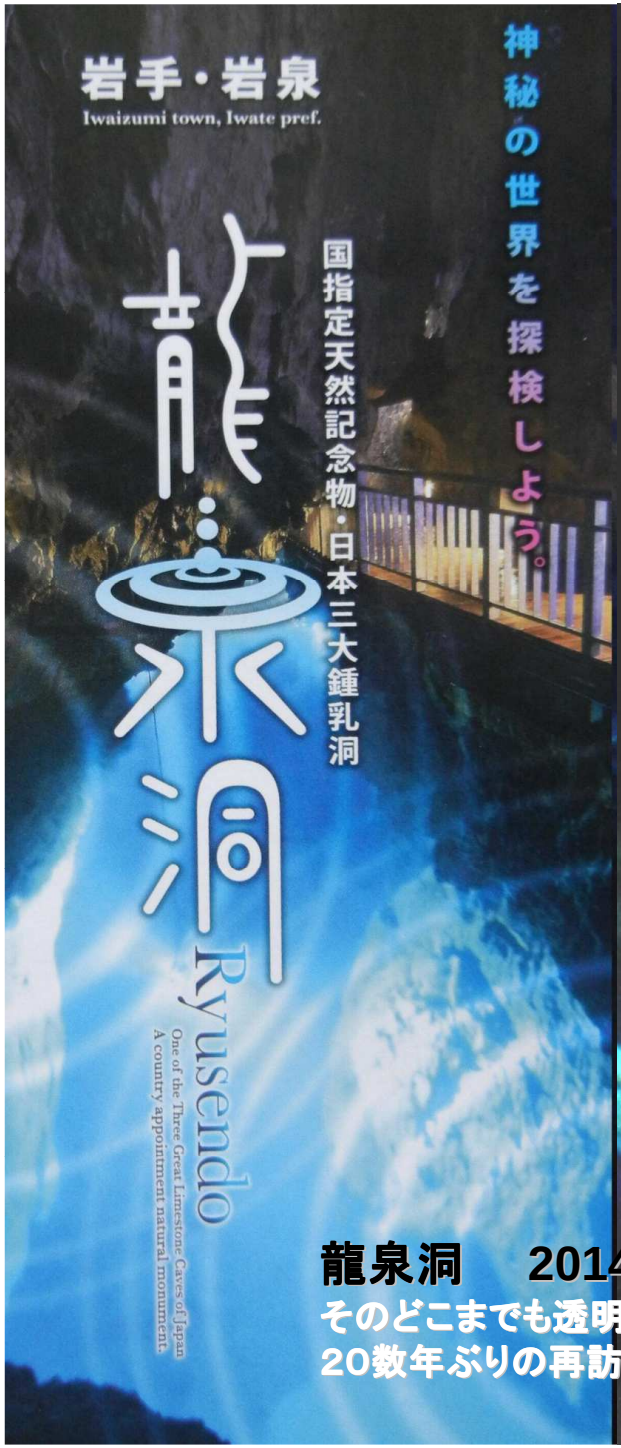


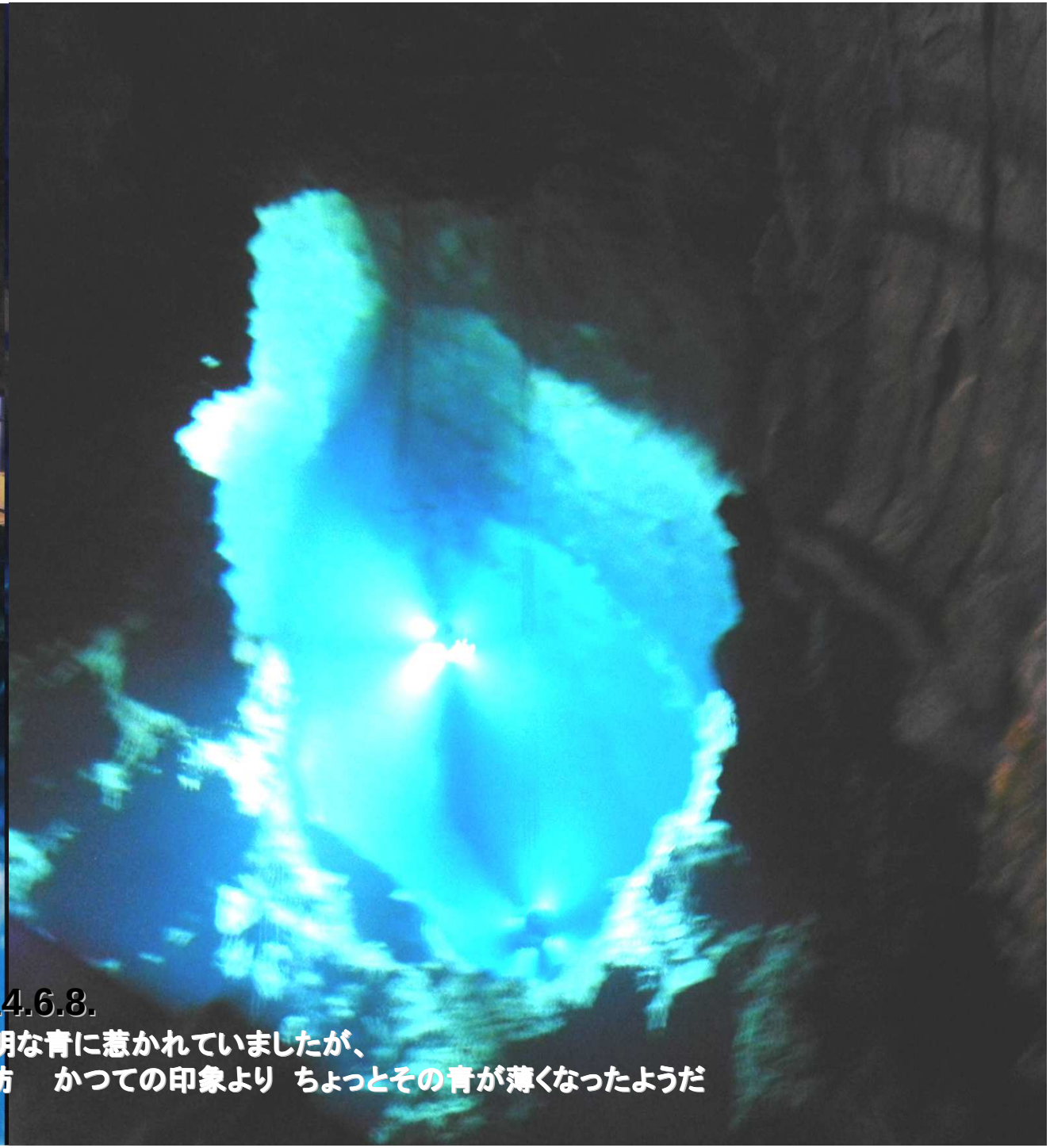


普代の街で　元気な声の響きに吸い寄せられて
早朝のスクールバス&昆布の加工場　2014.6.9.



普代の名産
短冊状に細かく切った昆布をのりのように
漉き込んでつくる「すき昆布」に赤紫の海藻「ふのり」





龍泉洞　2014.6.8.

そのどこまでも透明な青に惹かれていましたが、
20数年ぶりの再訪　かつての印象より ちょっとその青が薄くなったようだ



20数年ぶりに再訪した龍泉洞　2014.6.8.

震災後３年の今　釜石　　2014. 6.7. & 6.8.























街の至る所に津波の到達高さ　避難経路を示す標識があり、こんな街の中までとびっくり。
でも　三陸の中心都市　街に落ち着いた歩みがどこかしこに









復興が始まったといいますが、山裾の高台には数多くの仮設住宅がありました　　2014.6.7.

３年たった今　釜石・大槌町から山田町へ

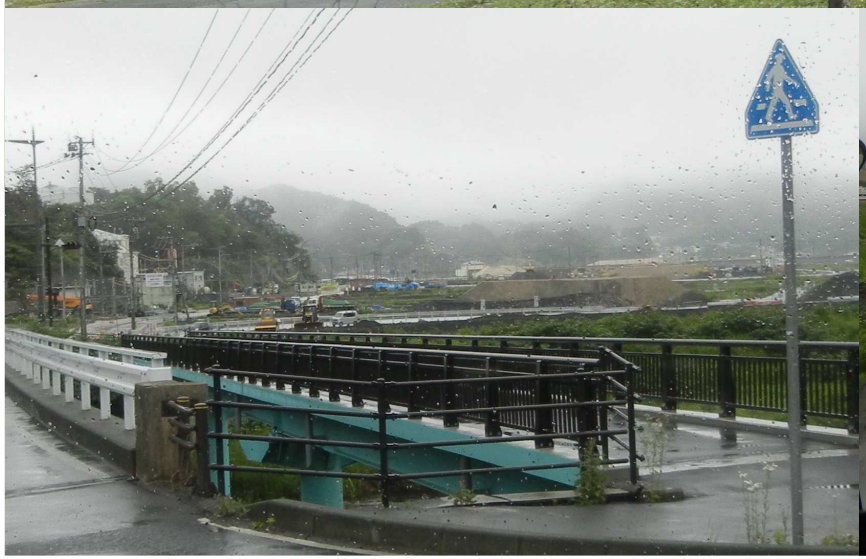
震災後　山田町への代行バスより　2014. 6.8.















震災後3年の今　山田町で　2014.6.8.

船越の半島を乗り越して　山田の街に入ると
3年もたっているのにと…声も出ない


YAKUODO



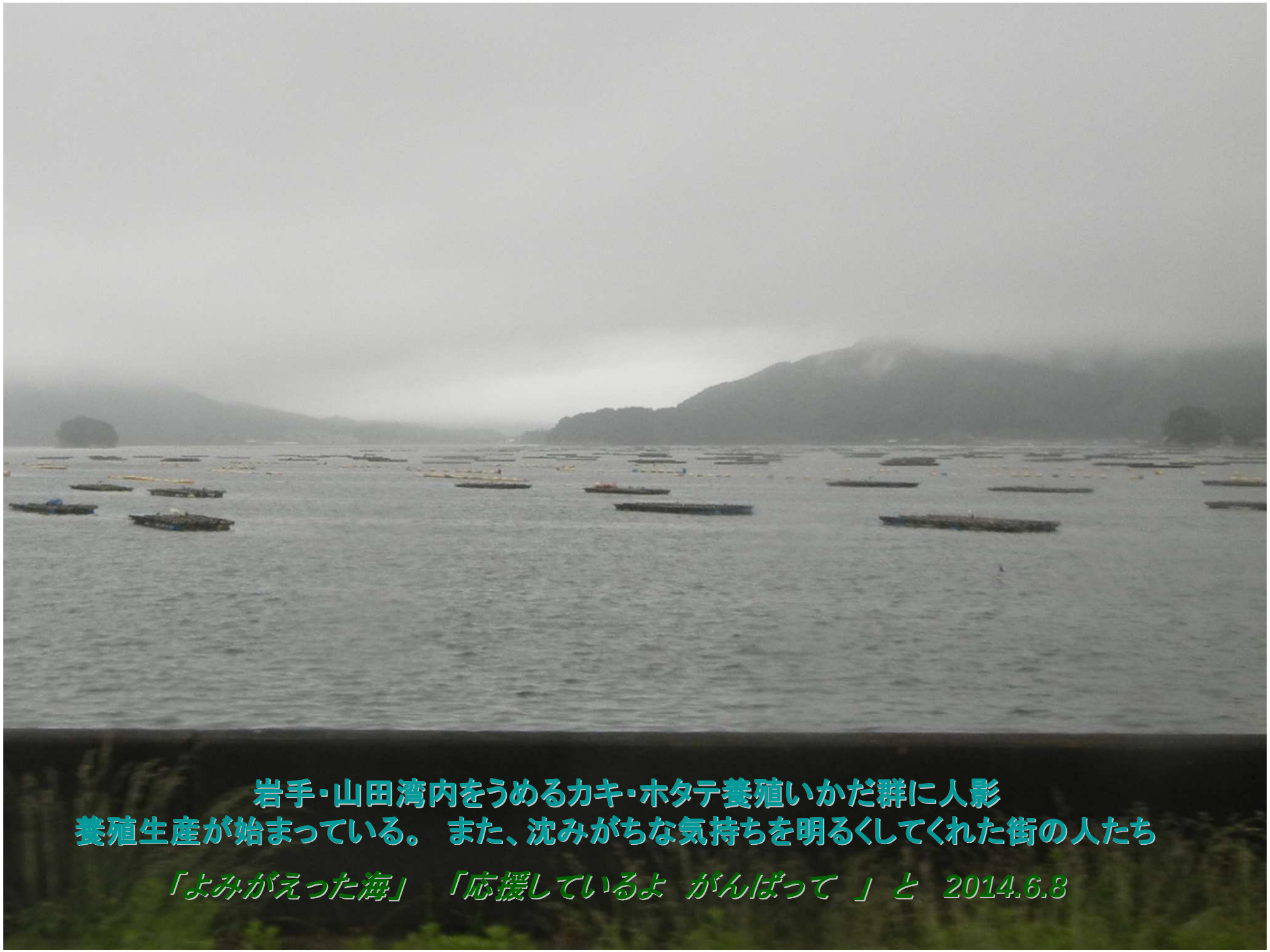








街から山間に入ったスポーツセンターに仮設で県立山田病院　そして船越の鯨の博物館も仮設の収蔵庫に



岩手・山田湾内をうめるカキ・ホタテ養殖いかだ群に人影
養殖生産が始まっている。 また、沈みがちな気持ちを明るくしてくれた街の人たち

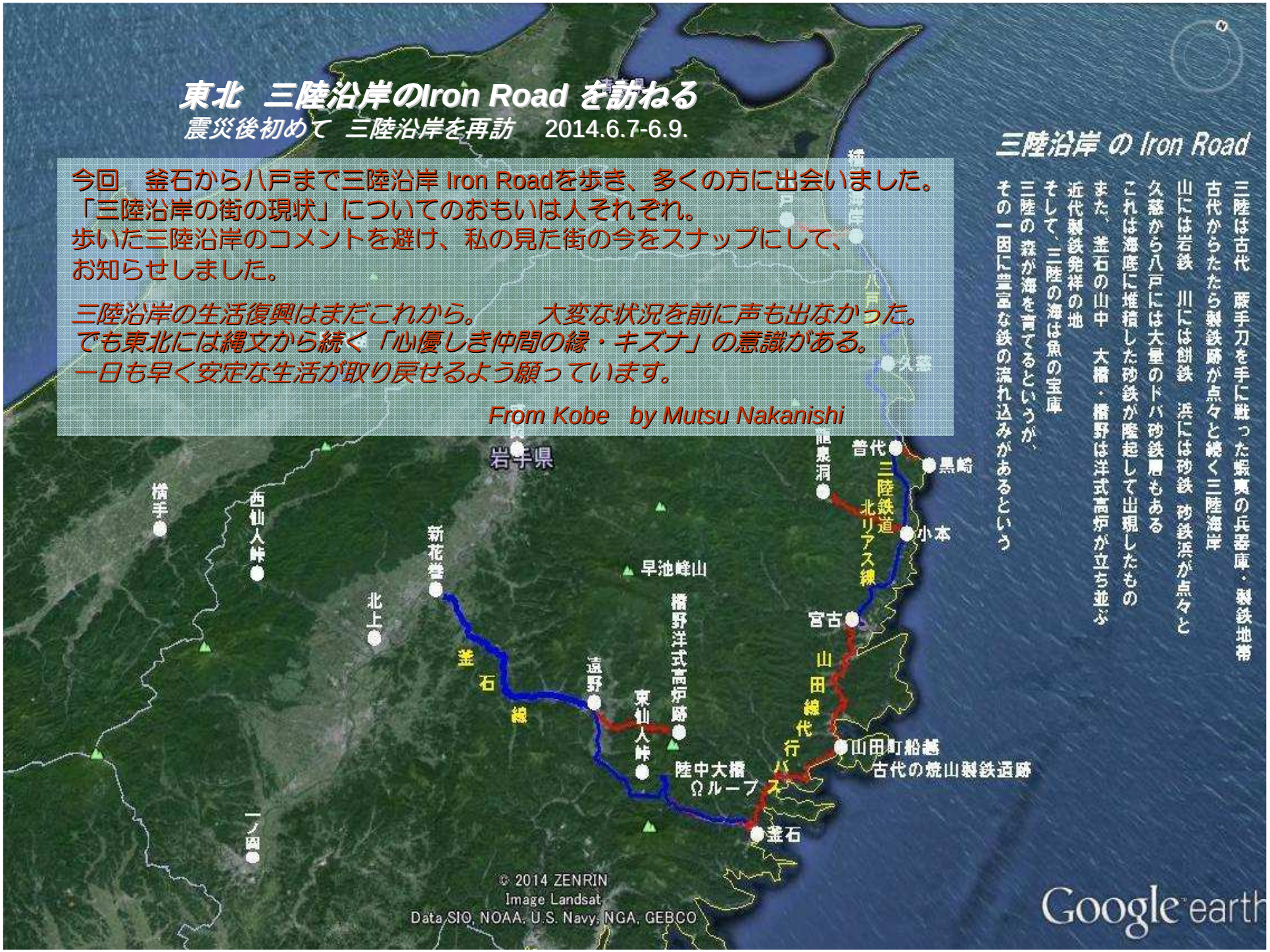
「よみがえった海」 「応援しているよ がんばって 」と 2014.6.8





宿の食事には生の魚や貝　そして昆布やわかめなど　三陸沿岸の海の幸が一杯並びました

「よみがえった海」「応援しているよ　がんばって　」と　2014.6.8


東北　三陸沿岸のIron Road を訪ねる
震災後初めて　三陸沿岸を再訪　2014.6.7-6.9.
今回　釜石から八戸まで三陸沿岸 Iron Roadを歩き、多くの方に出会いました。
「三陸沿岸の街の現状」についてのおもいは人それぞれ。
歩いた三陸沿岸のコメントを避け、私の見た街の今をスナップにして、
お知らせしました。
三陸沿岸の生活復興はまだこれから。　大変な状況を前に声も出なかった。
でも東北には縄文から続く「心優しき仲間の縁・キズナ」の意識がある。
一日も早く安定な生活が取り戻せるよう願っています。
From Kobe　by Mutsu Nakanishi
三陸沿岸 の Iron Road
三陸は古代　蕨手刀を手に戦った蝦夷の兵器庫・製鉄地帯
古代からたたら製鉄跡が点々と続く三陸海岸
山には岩鉄　川には餅鉄　浜には砂鉄 砂鉄浜が点々と
久慈から八戸には大量のドバ砂鉄層もある
これは海底に堆積した砂鉄が隆起して出現したもの
また、釜石の山中　大橋・橋野は洋式高炉が立ち並ぶ
近代製鉄発祥の地
そして、三陸の海は魚の宝庫
三陸の森が海を育てるというが、
その一因に豊富な鉄の流れ込みがあるという
岩手県
横手
西仙人峠
北上
新花巻
釜石線
遠野
早池峰山
橋野洋式高炉跡
東仙人峠
陸中大橋
Ωループ
一ノ関
宮古
山田線代行バス
山田町船越
古代の焼山製鉄遺跡
釜石
普代
三陸鉄道北リアス線
黒崎
小本
© 2014 ZENRIN
Image Landsat
Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Google earth



東北　三陸沿岸のIron Road を訪ねる

震災後初めて　三陸沿岸を再訪　2014.6.7-6.9.

≪参考≫

【和鉄の道】

1. 田舎なれども南部の国は西も東も金の山　　岩手県南部　蝦夷の鉄　北上山地　大鎚・釜石へ
   http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/kmaisi.pdf
2. 岩手県北上川流域の製鉄地帯　一関博 物館　　蝦夷の蕨手刀と 日本刀のルーツ　舞草刀
   http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/jstlbb08.pdf
3. 蝦夷の鉄・東北　和鉄の道　　東北地方　和鉄の 道　9編　取りまとめ
   http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/4iron06.pdf

【転載・引用・参考資料など】

1. 橋野高炉跡パンフレット　日本近代製鉄の先駆け　釜石教育委員会編　[13858KB pdfファイル]
   http://www.city.kamaishi.iwate.jpindex.cfm8,10478,c,html1047820090928-114449.pdf
2. 釜石市　歴史　世界遺産登録推進室ほか
   http://www.city.kamaishi.iwate.jp/index.cfm/8,0,48,255,html
3. 釜石から誕生した近代製鉄のあゆみ
   http://www.nssmc.com/company/publications/monthly-nsc/pdf/2007_7_170_11_12.pdf
4. 岩手県立埋蔵文化財センター所報「わらびて」(No.129).　*焼山遺跡*
   http://www.echna.ne.jp/~imaibun/warabite/no129/warabite129.pdf
5. 田村栄一郎著 「みちのくの砂鉄　いまいずこ」
6. 柴田弘武著 「鉄と俘囚の古代史」